

地域医療連携だより

えん

発行日：令和5年4月 発行所：富山赤十字病院 富山市牛島本町2丁目1番58 TEL. 433-2492 発行責任者：時光 善温

人道・博愛の赤十字精神で地域医療に貢献を

患者支援センター長・地域医療連携室長 ときみつ よしはる
時光 善温

日頃より市民の皆さまの健康のためご尽力いただき感謝申し上げます。また患者さんをご紹介いただき誠にありがとうございます。本年度より、富山赤十字病院患者支援センター長を務めることとなりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

富山医療圏においては5年間で1.6%の人口減少があり、高齢化率(65歳以上)は30.1%に達します(2020年)。また今後、数年で医療需要はピークを過ぎ、介護需要量が大幅に増加することが見込まれています。富山県全体ではさらに顕著な傾向であり少子高齢化先進地域であることを実感します。国が進める医療提供体制改革に連携しながら地域ごとの医療提供体制の再構築に取り組まなければなりません。全国的にも公立病院の再編や経営形態の見直しが行われてきました。地域医療提供体制の確保と更なる経営改革の観点から富山赤十字病院ではコンパクト化を進め二次救急、急性期を担う地域基幹病院としてのポジションを維持しています。

一方、そんな改革の中でもこれまで通り、ご紹介いただく患者さんを絶対に断らない原則を堅持し、地域医療を最前線で担う先生方をサポートいたします。また、「病院完結型」医療から「地域完結型」医療への転換を進めるためにも、急性期治療が終われば適切な診療情報提供書とともに必ず紹介元の先生に患者さんをお返しいたします。長年にわたり築かれた先生方と患者さんとの信頼関係がより強固になるように努めます。

先日、がん終末期の患者さんを在宅で看取っていただいた先生からご丁寧な返書をいただきました。最期を迎えた患者さんの様子だけでなく、患者さんやその家族と先生との間に築かれた信頼関係が伝わってくるものでした。患者さんの人生を最期まで支えていただいたことに家族も満足されたことでしょうか。私も紹介できて良かったと心から思いました。こうした尊敬すべき先生方に地域医療を担っていただいていることにあらためて感謝申し上げます。生命と健康、人間の尊厳を守る「人道」、ひたすらに平等に尊い生命を救いたいという「博愛」を理念として掲げる赤十字病院としての気概をもって先生方を支え、地域医療に貢献します。先生方にも富山赤十字病院に紹介して良かったと感じていただけるように、そして誰もが安心して暮らせる地域社会となるように患者支援センタースタッフ一同、全力で努めます。



富山赤十字病院 緩和治療病棟再開のご案内

悪性腫瘍や慢性心不全に伴う身体的、精神的苦痛があり、専門的かつ集中的な緩和ケアが必要と診断された患者を対象とし、穏やかに過ごせるように支援する病棟です。

入院基準

- 1) 本人、およびその家族が下記について理解し、緩和治療病棟への入院を希望していること
 - ・原則として、本人が病名・病状を理解していること
 - ・延命治療や積極的治療を行わないこと(手術、抗がん剤治療、透析、定期的な輸血など)
- 2) 本人の意思確認できない場合は、代弁できる家族が上記を理解し、緩和治療病棟への入院を希望していること
- 3) レスパイト入院(家族の休憩)が目的である場合は、本人、およびその家族が下記について理解していること
 - ・症状が安定していること
 - ・入院期間は2週間以内であること
 - ・有料個室の使用に同意していること

※入院にあたっては、**緩和治療外来(月・木曜日11時～13時)**の受診が必要となります。苦痛症状が強い患者さんを優先して入院できるようにします。在宅で過ごされている患者さんで入院待機中に入院が必要となった場合、夜間・休日も受け入れます。緩和治療病棟が満床の場合は、一般病棟に入院していただきます。

病床数

- ・全室個室12床(有料個室6床、無料個室6床)

※有料個室は11,000円/日となります。

その他

- ・ご家族の面会は24時間可能です。医師の許可により、適度な飲酒やペットの面会も可能です。



ホームページや患者支援センターより順次ご連絡致します。
ご質問などは患者支援センターまでお願い致します。

富山赤十字病院 緩和治療センター

輸血機能評価認定施設として認定

院長補佐兼第1血液内科部長 黒川 敏郎



当院は今年4月に日本輸血・細胞治療学会から輸血機能評価認定施設（I&A制度認定施設）として認定されました。全国で168施設がこの認定を受けていますが、県内では富山大学附属病院（2010年）、富山県立中央病院（2011年）に続き3つ目になります。I&Aとは、inspection（点検）してaccreditation（認証）するシステムであり、各施設において適切な輸血管理が行われている

かを第三者によって点検し安全を保証することです。

当院に血液内科が開設したのは2010年ですが、その後血液製剤使用量は約3倍になりました（5年間の年間平均使用量は2005～09年：4,337単位、2010～14年11,348単位、2015～19年：13,721単位）。I&Aを受審することで、輸血用血液や分画製剤の適正使用を徹底することと輸血の安全を保証することで、より確実な輸血管理が行われることが期待されます。2019年8月に医師、看護師、臨床検査技師、事務職からなるプロジェクトチームを発足し、ミーティングを7回開きI&A突破に向け準備しました。2022年10月にI&Aを受審し若干の改善のみで認定されました。今後5年毎に更新予定です。

当院は輸血医療の延長線上にある造血幹細胞移植に力を入れています。13年間で238件（同種145、自家93）の移植を施行しました。うち28人は県外からの紹介患者さんです。2018年からバンクからドナー細胞を提供してもらうには、日本造血・免疫細胞療法学会の認定を受けることが必須となりました。カテゴリーは1から3まであり、ハイレベルのカテゴリー1は全国で137診療科ですが、北陸では金沢大学附属病院血液内科、小児科と当科の3つのみです。I&Aの認定を受けたことで造血幹細胞移植に関する輸血医療の質も上がると期待されます。

ただし、当科の目標は移植に特化することではなく、全ての血液疾患の診療に携わり地域に貢献することです。血液疾患が疑われる患者さんがいましたら、いつでも気軽にご紹介ください。



前列左から：嶋田臨床検査技師、原看護師、黒川医師、永田看護師
後列左から：中山事務員、山田看護師、清水看護師、細川看護師、奥村事務員

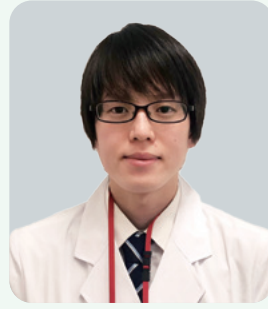
令和5年度 新任医師紹介



小児アレルギーセンター長
兼小児科医師 **足立 雄一**



血液内科 **石黒 千里**



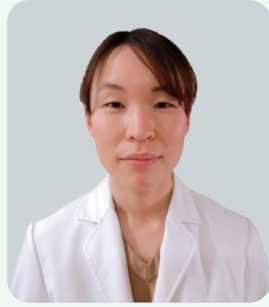
血液内科 **川島 隼人**



腎臓・リウマチ・
感染症内科 **日比野 真也**



呼吸器・アレルギー・
内科 **松本 正大**



消化器内科 **渡邊 かすみ**



消化器内科 **田畑 和久**



消化器内科 **北村 和紀**



循環器内科 **橋本 泰樹**



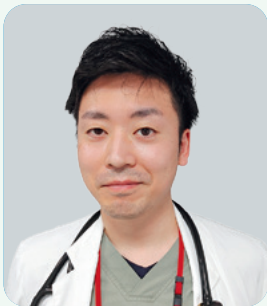
外科 **岡本 光司**



外科 **北野 悠斗**



第1整形外科部
副部長 **野上 真紀子**



心臓血管外科 **福澤 匡純**



皮膚科 **服部 奏子**



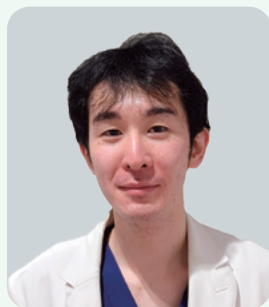
泌尿器科 **山本 篤**



眼科部副部長 **辻屋 壮介**



放射線科 **鷹取 正智**



麻酔科 **酒井 翔太**



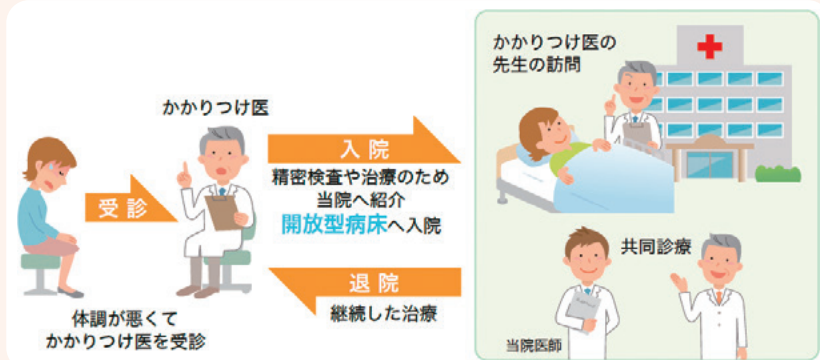
歯科口腔外科 **一色 芽生**



どうぞよろしくお願ひします。

開放型病床をご利用ください

当院では内科4床・外科2床・整形外科2床・小児科2床の計10床の開放型病床を設けています。患者さんがいつも診ていただいているかかりつけ医の先生と、当院の医師とが共同して検査や治療に当たること、患者さんが安心して入院でき、また退院されても確実に継続医療が実現できるところに大きなメリットがあります。どうぞご利用ください。



やすらぎの会・クロスサロンとやまのご案内

開催場所：富山赤十字病院（3階講義室、9月のみ討議室）

開催日時：毎月 第3水曜日（9月のみ木曜日開催）

※詳細は毎月ホームページにてご案内しています。

参加される際は、マスクの着用をお願いしています。入室時には、アルコール消毒と検温もお願いします。



4月19日(水) やすらぎの会

- ★ミニレクチャー：14:00～14:30
テーマ：こんにちは！がん相談支援センターです。～がんと仕事の両立について～
講師：がん相談支援センター 麥 彩弥可
- ★交流会：14:30～15:00
※がんサポートについて一緒に学びましょう。

5月17日(水) やすらぎの会・クロスサロンとやま

- ★ミニレクチャー：13:30～14:00
テーマ：がんの薬物療法を知ろう
～がんと上手に付き合おう～
講師：がん化学療法看護認定看護師 寺井 由加里
- ★クロスサロンとやま：14:10～15:30
※開催時間が早くなっています。要注意です。

6月21日(水) やすらぎの会・クロスサロンとやま

- ★ミニレクチャー：13:30～14:00
テーマ：消化器がんを知ろう～大腸がん～
講師：外科医師 竹原 朗
- ★クロスサロンとやま：14:10～15:30
※開催時間が早くなっています。要注意です。

7月19日(水) やすらぎの会

- ★ミニレクチャー：14:00～14:30
テーマ：消化器がんを知ろう
～肝臓がん・胆道がん～
講師：肝臓内科医師 時光 善温
- ★交流会：14:30～15:00
※7月は日本肝炎月間です。

8月16日(水) クロスサロンとやま

開催時間：13:30～15:30
交流会がメインの会です。ピアサポーターが中心となって、闘病中の生活のヒントや病気との向き合い方などいろいろなお話を語り合います。一緒にお話しませんか？

9月14日(水) やすらぎの会

- ★ミニレクチャー：14:00～14:30
テーマ：がんと放射線治療について知ろう
講師：放射線治療医師 水野 英一
- ★交流会：14:30～15:00
※開催する曜日、開催場所が異なります。要注意です。



★お問い合わせ：富山赤十字病院 がん相談支援センター ☎076-433-2222 (代)

こんにちは！がん相談員です！
がんに関する困りごとがあれば、
なんでもご相談下さい。
私たちが承ります！

5月、6月の外来診療に関する医師不在日案内

5月

科名	医師名	不在日
脳神経外科	津村貢太郎	2日(火)
小児科	津幡 真一	25日(木)
	足立 雄一	12日(金)
心臓外科	池田 真浩	31日(水)
耳鼻いんこう科	赤荻 勝一	19日(金) 22日(月) 26日(金)PM
	山田 貴裕	17日(水) 18日(木)
内科	仙田 聡子	12日(金)
	品川 和子	26日(金)
	岡田 和彦	30日(火)AM
泌尿器科	山本 篤	2日(火)

6月

科名	医師名	不在日
歯科口腔外科	石戸 克尚	8日(木) 9日(金)
小児科	津幡 真一	29日(木)
心臓外科	池田 真浩	2日(金)
呼吸器外科	宮津 克幸	29日(木)
耳鼻いんこう科	赤荻 勝一	2日(金)PM 26日(月)
	黒川 敏郎	26日(月)
内科		



※不在日には、代診を立てております。

患者支援センターからのお知らせ

「第82回地域医療連携の会のお知らせ」

日時：令和5年5月17日(水) 午後7時より

場所：富山赤十字病院研修棟 3階講堂

演題：◇「気管支喘息の診療」

呼吸器・アレルギー・内科部長 市川 智巳

◇「生殖補助技術を用いた不妊治療症例」

第2産婦人科部長 高橋 裕

◇「富山赤十字病院における循環器診療の現状

～地域医療に貢献するために～」

第1循環器内科部長 賀来 文治



編集後記



青葉の美しい季節となりました。日頃より富山赤十字病院との医療連携にご協力いただきありがとうございます。4月より患者支援センターに配属となりました看護師長の曾山です。以前は患者相談窓口として、患者様とご家族様が安心して療養していただけるように様々な相談を受けさせていただいていました。

少子高齢化の中、医療技術の向上とともに平均寿命も延び、独居や高齢者世帯が増加し家庭での介護力がより一層必要となっています。そこで、入院治療が必要となる患者さんの受け入れがスムーズにできるように、患者支援センターでは安心して安全な切れ目のない医療体制の協力におけて、地域の先生方と連携し信頼される病院を目指していきたいと思ひます。

新たな部署での役割に緊張する毎日ですが、住み慣れた地域で患者さんが安心して生活できるように在宅療養支援を入院前から行いたいと思ひます。まだまだ未熟で不慣れな点もあるかと思ひますが、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。皆様のみますみのご健勝を心からお祈り申し上げます。
(地域医療連携課長・看護師長 曾山 潤)

紹介依頼など、下記までお問い合わせください。

**富山赤十字病院
患者支援センター**

TEL : 076-433-2492 FAX : 076-433-2493

e-mail : byousinrenkei@toyama-med.jrc.or.jp

夜間・休日のお問い合わせは…TEL : 076-433-2222(代表)

Fax : 076-433-2410(夜間・休日のみ)